

2012年1月期6月度 月次業績動向 (2011年5月21日～2011年6月20日)

会社名 ピープル株式会社

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

問い合わせ先 IR担当 飛田留美子

(単位:千円)

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2011年1月期 6月度	2012年1月期 6月度	前年 同月比	10/1/21～ 10/6/20	11/1/21～ 11/6/20	前年 同期間比	09/6/21～ 10/6/20	10/6/21～ 11/6/20	前年 同期間比
売上高	167,556	161,884	96.6%	1,046,427	998,092	95.4%	3,014,749	2,867,351	95.1%
営業利益	460	△10,940	N/A	97,915	80,263	82.0%	375,191	360,566	96.1%
経常利益	381	△10,747	N/A	109,084	80,999	74.3%	423,043	363,109	85.8%
税引前利益	381	△10,764	N/A	109,084	79,140	72.5%	423,037	361,253	85.4%
流動資産	1,908,272	1,946,511	102.0%						
固定資産	304,176	154,410	50.8%						
流動負債	410,819	286,608	69.8%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,751,628	1,764,313	100.7%						
総資産	2,212,448	2,100,921	95.0%						

【2012年1月期 第2四半期予想】
(2011/6/2発表)

〔第2四半期会計期間(4/21～7/20)予想〕

- ・売上高5億45百万円(前年同期間比6.1%減)
- ・営業利益7百万円(同比66.8%減)

〔第2四半期累計期間(1/21～7/20)予想〕

- ・売上高11億65百万円(前年同期間比8.5%減)
- ・営業利益61百万円(同比34.2%減)

商品カテゴリー一名	2011年1月期 6月度	2012年1月期 6月度	当月 構成比	10/1/21～ 10/6/20	11/1/21～ 11/6/20	当期間 構成比	09/6/21～ 10/6/20	10/6/21～ 11/6/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	62,272	58,399	36.1%	403,430	347,811	34.9%	1,148,564	1,095,353	38.2%
女兒玩具	33,245	44,538	27.5%	232,472	223,852	22.4%	777,694	725,766	25.3%
遊具・乗り物	53,023	37,388	23.1%	312,735	323,884	32.5%	773,981	724,700	25.3%
その他	19,016	21,559	13.3%	97,789	102,545	10.2%	314,510	321,532	11.2%
合計	167,556	161,884	100.0%	1,046,427	998,092	100.0%	3,014,749	2,867,351	100.0%

6月度新発売商品

商品カテゴリー一名	商品名	発売日	標準小売価格(税込)
女兒玩具	夏期限定「プールもいっしょぼぼちゃん」	2011年6月1日	¥2,700
	着せ替え「サンドレス浴衣セット」	2011年6月1日	¥1,470

当6月度は玩具部門の底固い回転が前年実績を上回って押し上げ、売上高は1億62百万円となり、自転車の流通段階の仕入れ調整による落ち込みを補い、前年同月対比3.4%減に抑えました。玩具全般は4月度以降の累積3ヶ月で、震災の影響を払拭したかのような堅調な動きを見せ始めております。

当6月度の玩具部門では女兒玩具ジャンルが好調に推移しました。愛情シリーズの夏期限定新製品「プールもいっしょぼぼちゃん」(税込み2,700円)を発売し、テレビコマーシャルがお人形全体の回転を牽引し効果を生み出しました。人形の回転に連動し、4月度にリニューアルしたお道具「お洗たくごっこドラム式洗濯機」や「おしゃべりスプーンとぼぼちゃん弁当」等が回転を上げ、売上を更に後押しして当月実績に影響しています。

知育玩具では、主力の定番品「熱中知育エクストラ」等が一部で年明け以降流通過剰在庫により当35期第1四半期では受注低迷していましたが、ようやく過剰在庫が解消され当月で受注復活しました。ライフサイクル上は依然堅調に消費者を捕らえている様子が見え始め、乳児・知育カテゴリーのうち、知育玩具売上も前年同月実績を上回りました。